

タイトル『変な糸』

』

著者：雨穴

出版社：双葉社

この本は、作中にでてくる糸会や人物が
一見関係ないように見えても、最後に全て
つながるといふ新しいホラーミステリー小説で
す。そして三つの章+おまけのような章からなる全く違う内容の短編
小説です。この本はある一つのブログから初まります。
このブログは一見するとごく普通のブログです。
しかしなぜか不気味、そしてなんかおかしいと思
うような内容のブログでした。

そして普通?の糸会のはじめに丸数字のかかれた糸会がアッ
ロードされます。
それは五つアッアされ、不思議な糸会もあります。
はたしてこの糸会が意味するのはなんなのか、一体どんな糸会が
どうつながっていくのか、糸会さばせに実際と言わねばみたく
ください。

投稿日 2023年 11月 8日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

名無しの人

年齢

14

仙台市 太白図書館 YAコーナー